

# 北の農職家

KITA NO NOUSYOKUKA

2025

7

No.343



アソビバ!つべつ JA青年部と一緒に  
「さつまいも」「トウモロコシ」植えを体験!

開催日:令和7年6月14日(土)





# JA情報館



## 高橋文明 北海道議会議員との意見交換会を実施！

6月9日(月)JAつべつ2階大会議室において、高橋文明道議会議員を囲み意見交換会を実施しました。出席者は、高橋道議会議員・鹿中町議会議員・高橋文明津別町後援会：高田会長・加藤幹事長・松重事務局・JA：佐野組合長以下9名の出席により、佐野組合長の挨拶の後、高橋道議より政治情勢を踏まえての挨拶を頂き、意見交換会を取り進めました。

意見交換の内容としては、①新規道営畑総事業について ②国有林や道有林の熊と鹿の適正頭数捕獲について ③有害駆除専門職員の配置について ④多面的機能支払交付金の予算確保について ⑤農業改良普及センターの人員体制について ⑥北海道農業の確立に関する基本政策提案についての6項目を要請しました。

新規道営畑総事業については、第7期パワーアップ事業の継続要請として農業者が必要な生産基盤整備に積極的に取組めるように次期のパワーアップ事業が措置されるよう強く要請しました。

有害駆除専門職員の配置については、猟友会の担い手不足に鑑み猟銃資格者の専門職員を国や道が配置し有害駆除の実施を要望しました。

多面的機能支払交付金の予算確保に向けては、災害等により鹿防護柵の補修が増大していることから鹿柵管理の補修費用が不足していることから、多面的機能支払交付金の予算増額の要請しました。

農業改良普及職員の全道的な人員不足が問題となっていることから、増員や新規採用対応の要請を行いました。

以上、閉会にあたり、安部職務代行理事より挨拶し意見交換会を終了しました。



## 第27回 JAつべつ杯ゴルフコンペを開催！ 優勝 樋口 英男さん 準優勝 清水 一郎さん

6月7日(土)ノーザンアークゴルフクラブ(北見市端野町)にて『第27回JAつべつ杯ゴルフコンペ』を各関係機関並びに取引先、組合員、一般市民の39名参加のもと開催しました。

当日は、天候に恵まれ最適なゴルフ日和により開催となりました。開会式では、佐野成昭組合長より日頃の御礼も含めた開会宣言を行いゴルフコンペを開始しました。

佐野組合長・新谷哲也網走漁協組合長・鹿中順一津別町議会議員による始球式を行い、参加者は10組に分かれ最良のコンディションの中、日頃の練習の成果を発揮し参加者相互の親睦を図りました。

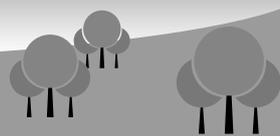
プレー終了後、表彰式を開催し各関係機関並びに取引先より沢山の御協賛を頂き盛会に終了しました。

《大会結果》	優 勝	樋口	英男
	準優勝	清水	一郎 (清水建設常務)
	1 位	鹿中	順一
	2 位	後藤	光瞬
	3 位	樫	耕三





# JA情報館



## 令和7年度『麦サマー in つべつ』を開催！ 小麦流通懇談会 主催 津別町麦作協議会

6月25日(水)JAつべつ2階各フロアにおいて、令和7年度「麦サマー in つべつ」を開催しました。この催しは、日頃よりお世話になっています消費者と産地が、小麦を通して「つべつ」だからこその魅力を発掘し、遊び心と「北の農職家」のプロとして、次世代へ繋げる架け橋として企画し、第2回目として開催しました。

開会にあたり、主催者としてJA佐野組合長の挨拶の後、来賓として津別町より佐藤町長の挨拶を頂きました。

津別産小麦の作付意欲と更なる振興に向けて、小麦流通懇談会として開催し、今回は生産者を対象として実需者も含めた「津別産小麦」を使用した料理を試食し、生産者に「津別産小麦」が多くの実需者に利用されている事を実感してもらう交流を図る場として設けました。

今回実需者として、①東都生協 ②cippola (真鍋涼子) ③江別製粉(株) ④(株)マルワ製麺 ⑤パン工房るば ⑥津村製麺所 ⑦クレシェ (手御つなぐ育成会)の参加頂き、津別産小麦を使用した「ラーメン・焼きそば・そうめん・パン・クッキー」等の提供により立食形式の懇談会として進められました。

懇談会終了後、21世紀の森キャンプ場に移動し、懇親会(バーベキュー)を実施し交流を深めました。



▲東都生協



▲cippola



▲江別製粉(株)



▲パン工房るば



▲東都生協



▲cippola



▲江別製粉(株)



▲パン工房るば



▲津村製麺所



▲クレシェ



▲主催挨拶 佐野組合長



▲来賓挨拶 佐藤町長



▲乾杯 津村製麺所



# JA情報館



## 北海道カボチャ自動収穫コンソーシアム 研究計画検討会を開催！

令和6年度 補正予算「スマート農業技術の開発・提供に関する事業」  
令和7年度 第1回計画検討会

6月5日(木)北見工業大学において、北見工大（楊准教授・星野副学長・宇都准教授・他学生）生研支援センター・川辺農研・グリーンテクノバンク・キュウホー・JAつべつ南瓜生産者等の多数出席により、開催されました。

採択された「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」に係る研究課題、大規模生産農場に向けたカボチャ機械収穫に適した品種の選定及びカボチャAIロボットの開発について、説明を受け研究内容に関する質疑応答が行われました。

カボチャは、国内年間生産量20万トンのうち、北海道の生産量は、全国約50%を占め海外から年間約10万トンを入力しています。馬鈴薯・玉葱と比較し、栽培技術の機械化が進んでいないことが深刻な課題となっています。カボチャの産地維持と輸入から国産に切り替えるため、カボチャの自動収穫ロボットの開発・実装が求められている。

近年、農業従事者の減少による人手不足と高齢化問題に鑑み、収穫作業の負担が増加していることから、カボチャAI収穫ロボットの開発が期待されています。



▲楊准教授

## 高橋文明 北海道議会議員との意見交換会を実施！ 「JA青年部 つべつTAKEACTION」

6月9日(月)JAつべつ2階大会議室において、高橋文明道議会議員を囲み意見交換会を実施しました。

出席者は、JA青年部（西原部長他4名）つべつTAKEACTION（谷代表他4名）と高橋道議会議員・鹿中町議会議長・高橋文明津別町後援会：高田会長・加藤幹事長・松重事務局出席により、河本純吾氏の進行で参加者の自己紹介と青年部及びTAKEACTIONの活動紹介の後、高橋道議より政治情勢を踏まえての活動状況の報告と挨拶を頂き、意見交換会を取り進めました。

意見交換の内容としては、①資材高騰対策・畑作農業の所得向上について ②有害鳥獣対策について ③多面的交付金について ④子育てと農業の両立支援について ⑤国道・道道の現状修復について、意見交換が進められ夫々、JA青年部・つべつTAKEACTIONより問題提起し、要請しました。高橋道議からは、要望等を受け所感及び今後への言及を頂き、意見交換会を終了しました。



▲高橋道議



▲谷智博代表



▲西原青年部長



# JA情報館



## アソビバ! つべつ JAつべつ青年部と一緒に「さつまいも」「トウモロコシ」植えを体験!



6月14日(土)アソビバ! つべつの子供たち24名と青年部10名(西原部長、泉、細川、田原、五島、近藤幸、近藤樹、後藤、石川、小野寺)、JA青山職員の合計25名が参加して、「さつまいも」と「トウモロコシ」の作付を体験しました。

最初に中央公民館に集まり出発し、青年部の西原部長から「さつまいも」「トウモロコシ」の植え方の説明を聞いて、前日に降った雨の影響もあり一部畑にぬかり泥だらけで悪戦苦闘しながら、アソビバ! つべつの子供たちは作付を体験しました。

次回は、7月14日放課後に草取りをする予定です。



## 第16回 津別町有機農業推進協議会総会を開催!

津別町有機農業推進協議会(石川 剛会長)は、6月6日JA会議室において、会員5名と来賓3名・JA職員3名の合計11名の出席のもと、推進協議会総会を開催しました。開会にあたり石川会長が開会挨拶をした後、来賓を代表して岡本常務より祝辞を賜りました。来賓出席者:津別町より石川産業課長、農業改良普及センター美幌支所より大城主査の出席を頂きました。

その後、石川会長が議長を兼任し、議事進行が行われ規約の改定を含む全ての議案が承認可決されました。



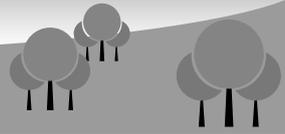
Facebook QR Instagram QR



JAつべつ青年部活動をSNSページにて随時更新中です!  
是非ご覧下さい! Facebook、Instagram



# JA情報館



## 第2回 JAつべつ青年部 町内草刈活動及び夏季スポーツ交流会を実施！

6月17日(水)青年部(西原浩一郎部長)では、部員24名にて町内の清掃活動の一環として津別町の要請を受けて、達美球場周辺、豊永公園周辺、過去植樹場所の草刈りを毎年行っています。今年の1回目の草刈りは、ラグビー場(豊永)周辺を等間隔に分かれて手際良く作業を行いました。草刈作業終了後、活汲施設内において部員22名とJA職員5名の合計27名の参加のもと夏季スポーツ交流会(モルック)及び懇親会を実施し親睦を深める事が出来ました。



## JAつべつ青年部 道内視察研修を実施！

6月12日～13日にかけて、青年部部員16名が参加し道内視察研修を行いました。令和7年度の青年部の道内視察研修は、ホクレンパールライス工場・サッポロビール博物館・帯広畜産大学を視察致しました。ホクレンパールライス工場では、工場内では見学性を重視しており、非常に楽しく精米の過程を見学する事が出来ました。帯広畜産大学では、大学での産学連携について、様々な取組みの講話を頂いた後、畜産フィールド化学センターにて新牛舎の見学をしました。畜産関係の参加者は少なかったですが、畑作専門の参加者も興味深く説明を聞いていました。又、大学構内の酒蔵も見学し、オール十勝の日本酒「十勝晴れ」が醸造されていました。2日間の研修を通じて、青年部員は真剣に耳を傾け有意義な研修会となりました。



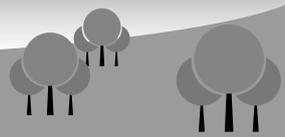
## 北農健保組合保健師さんによる「健康相談」を実施！

6月18日(水)JA研修室において、北農健保組合保健師さんによる令和7年度健康相談が実施され、職員10名が面談致しました。当JAでは、平成30年に健康づくりに積極的な事業所を目指し、職場全体で健康管理に取り組む事業所として「健康企業宣言」を宣言し、健保組合北海道連合会に登録されております。「健康経営優良法人」とは、経済産業省と日本健康会議が特に優良な健康経営を行っている法人を顕彰する制度であり、2025年中小規模法人部門として2年連続で認定されました。今後とも、健康相談等を通じて「健康経営」を営むJAとして「職員の健康」を重視し、健康管理に取り組んで参ります。





# JA情報館



## 令和7年度 美津・斜網ブロック交流会・研修会を実施！

6月24日(火)JAつべつ本所2階会議室において、各管内のJA青年部(つべつ9名・びほろ3名・オホーツク網走3名・オホーツク協議会3名・めまんべつ5名・しれとこ斜里3名・こしみず1名・清里2名)の合計29名の参加のもと研修会を開催しました。



▲講師 有岡敏也氏



研修内容については、JAつべつ営農課 有岡敏也氏より「JAつべつが、今取り組んでいること」と題して、①てん菜・馬鈴薯コントラクターについて ②各種スマート農業実証プロの実践と計画について(可変施肥、営農支援システム、通信の不感地帯解消)(ドローンカメラによる病斑検知、5G除草機、鳥獣害)(カボチャ収穫の自動化、鳥獣害対策) ③気象センサーについて ④北見工業大学との連携について ⑤労働力支援状況について 説明され有意義な研修会となりました。



研修会終了後、JA活波施設に移動し、懇親会を実施し交流を深めました。

## 年金友の会情報

### 第2回 ゲートボール大会

開催日：令和7年6月12日(休)  
開催場所：豊永 屋内ゲートボール場  
優勝：丸尾チーム

【丸尾 諭・細川 恵市・鶴田 康史・  
篠原 恒子・五島 良雄】

準優勝：佐藤チーム【佐藤 朝代・柏木 茂・館野ヨシ子・長尾 隆行・奥村 照子】

3位：鹿中チーム【鹿中 順一・堂藤 優・佐藤 卒子・北本 孝子・幅口 悦子】

4位：山田チーム【山田 照夫・土江 幸子・溝淵サカエ・藤原 熊男・山下 昌子】

5位：佐野チーム【佐野 信子・佐藤 正明・手賀 武一・笠井キヨ子・野本 弘子】

6位：井上チーム【井上 隆幸・小野 勇・細川 順弘・鍛冶 博光】



### 第2回 パークゴルフ大会

開催日：令和7年6月19日(休)  
開催場所：豊永 さくら・いちいコース

男性の部

優勝：佐藤 正明 (74) 5位：長尾 隆行 (76)

準優勝：古澤 秀明 (74) 6位：三島 宏章 (78)

3位：相馬 有 (75) 7位：土屋 昇 (78)

4位：山田 照夫 (75)

女性の部

優勝：赤池 奎子 (83) 5位：村田 芳江 (90)

準優勝：佐藤さより (86) 6位：萬 サト (91)

3位：篠原由記子 (88) 7位：佐藤 朝代 (92)

4位：細川 芳子 (89)

●ホールインワン賞 山田 照夫



# 営農課からのお知らせ

## 7月中旬～8月中旬までの営農技術

### 畑作物

#### 【小麦】

本年の秋まき小麦の生育は、ほぼ平年並みに推移しているようです。但し、縞萎縮病の発生拡大によって生育が遅れたり、雪腐病の発生により圃場内の生育ムラが見られる圃場も見受けられます。コンバインの運行に当たっては、圃場内の成熟状況も確認の上、縞萎縮病の発生圃場も考慮して計画を立てて下さい。

#### 収穫（適期収穫）

- ① ほ場の子実水分や乾燥状況を調べ、適期収穫に努めて下さい。
- ② コンバイン収穫時の子実水分は、30%未満を目標として下さい。
- ③ 倒伏・穂発芽・赤かび病などの異常麦は別刈りとし、小麦の品質管理に努めて下さい。
- ④ 高水分小麦は異臭麦発生の原因となるので、収穫後速やかに乾燥施設へ搬入して下さい。
- ⑤ 雑草が繁茂した圃場の抜き取りを可能な限り実施して下さい。

#### 【ばれいしょ】

##### （1）軟腐病

例年はトヨシロを中心に軟腐病の発生が見られます。このため、本年も発生に注意が必要です。

7～8月が高温多湿に経過する年に多く、倒伏した圃場で発生被害が助長されます。薬剤による予防散布を行ってください。耐性菌の出現を防ぐため、同一系統の薬剤を連用はしないで下さい。特に、オキシロニック酸剤は低感受性菌が、ストレプトマイシン剤は耐性菌が出現している地域があるので薬剤の選定に注意して下さい。

#### ■軟腐病防除薬剤系統（農協防除ガイド記載薬剤）

成分名	薬剤名
銅(塩基性硫酸銅)(塩基性塩化銅)(水酸化第二銅)	クプロシールド、ドイツボルドーDF、クミガードSC
ストレプトマイシン	アグレプト液剤
ストレプトマシリン・銅(塩基性塩化銅)	銅ストマイ水和剤
オキシロニック酸	スターナ水和剤
オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン・銅(水酸化第二銅)	バクテサイド水和剤

#### 【豆類】

追肥は、生育や根粒菌の着生状況を確認して要否を判断して下さい。

##### （1）大豆

生育後半に根粒菌の活性が劣る圃場では、7月中～下旬の「開花始」頃に窒素量5kg/10a程度を施用する必要があります。ただし、透水性が不良な場合、根粒菌の着生が不良となる場合があるため、根粒菌着生数に基づき追肥の要否を判断して下さい。

##### （2）小豆

生育が劣っている場合や地力が低い場合は、7月中旬頃（第3本葉展開期）に窒素量5kg/10a程度の追肥を行う必要があります。過度な窒素追肥は、葉落ちを悪くし収穫を遅らせるので行わないようにしましょう。

## 園芸作物

### 【たまねぎ】

病害虫では白斑葉枯病やネギアザミウマの重点防除時期を迎えます。生育期や病害虫の発生状況に応じた適切な管理を行って下さい。

#### (1) 白斑葉枯病

薬剤選定に当たっては、薬剤ごとの残効を考慮するとともに、同一系統薬剤の連用を避け、最終散布は倒伏期の15日前頃として下さい。

#### (2) ネギアザミウマ

気温の上昇によりネギアザミウマは活動が活発となり、7月以降に被害が大きくなる恐れがあります。薬剤散布は、ほぼ全ての株に軽微な食害が認められたら防除を開始します。この条件にならないときは7月10日から薬剤散布を開始し、最終散布は、7月20日以降に薬剤を散布したら終了として下さい。なお、ピレスロイド系薬剤抵抗性ネギアザミウマの発生が全道で広く確認されています。抵抗性ネギアザミウマの発生が確認されていない地域においても、ピレスロイド系薬剤の連用・多用は避け、散布後は防除効果の確認に努めて下さい。

#### ■たまねぎで使用できるピレスロイド系薬剤（農協防除ガイド記載薬剤）

ピレスロイド系薬剤

マブリックEW、ペイオフME、ゲットアウトWDG

## 土壌のpHは大丈夫ですか？

馬鈴しょそうか病の発生を懸念するあまり、土壌への石灰施用を控える傾向があるようです。そうか病の常発地帯は別としてカルシウムは土壌のpHを改善するだけでなく、作物にとって重要な養分です。大豆やてん菜などはカルシウムの吸肥量が多く、生育に大きな影響を与えます。また、春まき小麦や大麦は酸性圃場では生育できず、播種後徐々に枯死してしまいますので、予めpHを確認して作付けする必要があります。

そこでお勧めなのが、「ニッテンライム」です。通常の石灰資材（炭カル：アルカリ分53%）よりpHの矯正力は33%と落ちますが、その分カルシウムの補給はでき、コントラによる散布作業を委託できることから、安価で散布まで実施できます。散布量としては炭カルで必要とされる量の1.2倍程度となります。

作物に健全な生育をさせるためにも土壌pHの適正化を図って下さい。畑作物におけるほ場のpHは5.5～6.5となっていますが、5.5はてんさいそう根病、ばれいしょそうか病対策基準です。

できれば6.0以上に矯正することが望ましいのです。

目安として「ニッテンライム」は土壌20cm改良深で10a当たり350kgで現在のpHをおおよそ0.5上げることができます。

事前にFAX等でご案内していると思いますが、ご検討をお願いします。

**お問い合わせは生産資材課（76-3430）まで**



▲ライムケーキ散布風景（南ムトウ農機部品）

## 「大地と海をつなぐ植樹」開催 網走川流域農業・漁業連携推進協議会 「樹を植えて豊かな海を育てましょう！」

6月18日(水)10時より、青空が広がり気温28度超えの夏日の中、だいちとうみの会の開催による『大地と海をつなぐ植樹』が、網走川最上地区河川敷で関係者212人が集まり400本の植樹を行いました。

「自然環境の保全と回復に努め、豊かな自然を未来に残すことの大切さと海の大地に関わる産業の共存と共生」を目的として、「樹を植えて豊かな海を育てましょう！」を合い言葉に、植樹活動を実施しております。

植樹は、網走漁協が平成元年に始め、平成22年に同協議会を立ち上げ、平成23年から実施しています。

会を代表して新谷哲也会長（網走漁協組合長）が「網走川流域の自然環境を守る人の輪が継続していることは大変うれしい事です」と挨拶し、地元を代表して津別町伊藤副町長の挨拶の後、各自で持参した剣先スコップで「広葉樹400本」を植樹しました。

又、過去に植樹した箇所の草刈りについて、JAつべつ青年部の協力のもと、実施しています。

植樹終了後は、JAつべつ活汲事業所裏の活汲施設にて、JA安部職務代行理事の挨拶の後、お弁当の他に、網走漁協と西網走漁協の御協力のもとカニを囲んで交流会（昼食会）を行いました。最後に山田照夫副会長の閉会挨拶で交流会を終了致しました。



▲新谷網走漁協組合長

▲伊藤副町長

▲山田副会長

## 網走川流域一斉清掃事業を実施！

6月15日(日)網走川流域が育む独自の文化や風土、そして豊かな海と大地の恵みを次世代に引き継ぐ事を目的に、本年度も網走川流域の会主催による「網走川流域一斉清掃」を実施しました。本事業は網走川流域の1市3町が同時に行い、河川環境の意識醸成を期待し、津別地区は、午前9時から「活汲橋」付近の津別川沿いを、一般参加者と津別町役場職員・JAつべつ青年部の合計31名の参加で約1時間の清掃活動にて、約60kgのゴミを収集し終了しました。

網走市、大空町、美幌町を含めて全体では、377名参加でゴミ収集は、約990kgでした。ボランティアで参加いただいた参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。



## 第14回 網走川流域農業・漁業連携推進協議会総会を開催！

6月26日(日)網走市内において、第14回網走川流域農業・漁業連携推進協議会総会が開催されました。

新谷会長（網走漁協組合長）の開会挨拶、オホーツク総合振興局野村振興局長・水谷網走市長・佐藤津別町長の来賓各位からの祝辞を賜り審議に入り提案された議事は、全て承認可決されました。

石館副会長（西網走漁協組合長）の閉会挨拶にて散会し、同所別室にて引き続き懇親会が開催されました。



■ 1F 事務所

【営農課】

【農産課】

【畜産課】

カウンター		カウンター		カウンター	
最上(望) 主事補	宮本 主事補	溝口 囑託	青山 主事補		青柳 職員
村田 課長	伊藤(裕) 職員	有岡(敏) 囑託	岩崎 囑託	高野 主事補	伏見 職員
	本間 課長	伊藤(尚) 調査役	岩川 係長	四栗 主事	井上 主事
		平田 係長	坂田 課長	太田(智) 係長	後藤(全) 課長
【監査室】	【管理課】	佐野組合長	岡本常務	中西参事	長岐 総務部長
					中川 経済部長

■ 金融共済事務所

【金融共済課】

相談室	カウンター					
	融資相談	クミカン 鈴木職員	貯金窓口 伊原主事補	OTM窓口 松田主事補	共済窓口 田中主事補	共済相談窓口
最上 主事	林 主事補			後藤 係長	石澤 職員	迫田 主事補
久保金融部長					加藤課長	

■ 活汲事業所

【生産資材課】

カウンター	安坂 主事補	吉田 主事補	太田(希) 主事補	溝口 係長
	藤原 職員	山本 囑託	蓮井 主事補	成田 課長

■ スタンド

佐藤、澤田、名和 中村、木内
-------------------

■ 堆肥センター

中野、植田、上田
----------

■ 施設コントラ(スケール棟)

太田(和) 係長	大川 主事補	
相馬 囑託	諸頭 職員	森 職員

■ TMRセンター  
■ 有だいち

青柳 野原(現場主任) 河岸、佐藤、白木 遠藤、門脇、十河
----------------------------------------

◆ 私たちが担当職員です。  
気軽に声をかけて下さい。

- 協議事項
- ① 組合員戸別訪問の実施について
  - ② 組合員交流会の開催について
  - ③ 中期経営計画の進捗状況について

- 付議事項
- 議案第1号 子会社に対する貸出について
  - 議案第2号 利益相反取引について
  - 議案第3号 対策組合員への貸出について
  - 議案第4号 就業規則他関連規程の改正について
  - 議案第5号 情報機器作業労働衛生管理要領の制定について
  - 議案第6号 復職支援実施要領の制定について
  - 議案第7号 農地保有合理化事業に伴う確約書の提出について

- 報告事項
- ① 令和7年度四半期監査(4月末)結果について
  - ② 令和7年5月末財務状況について
  - ③ 余裕金の運用実績について
  - ④ 令和7年産ジャガイモシストセンチュウ検診結果について
  - ⑤ 特定組合員との対応経過について
  - ⑥ 融資実行状況の報告について
  - ⑦ 地方公共団体(津別町)への融資実行状況の報告について
  - ⑧ 夏期手当の支給について
  - ⑨ 第1回役員推薦会議について
  - ⑩ 各作物の状況及び生産者団体の活動状況について
  - ⑪ 各課報告事項について

第五回理事会報告

開催日 令和7年6月27日

# 金融共済の窓口営業時間 変更のお知らせ



## 8月1日(金)より変更

いつも、当 JA 業務に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、令和 7 年 8 月 1 日(金)より金融窓口の営業時間が変更となります。

ご利用の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平日	変更前	変更後	
窓口	9:00～15:00	午 前	9:00 ～ 11:30
		昼 休 み	11:30 ～ 12:30 (金融事務所閉鎖)
		午 後	12:30 ～ 15:00

※ATM コーナーは昼休み時間中もご利用いただけます。

ご不明な点がございましたら、JA つべつ金融部(Tel.77-3170)までお問い合わせください

JAつべつ

# 2025夏の プレゼント企画

開催期間 7/1(火) → 8/29(金)

定期貯金お申し込みで

店頭金利に

プラス

+ 0.3%

上乘せいたします。



定期  
貯金

契約額  
**10万円以上**  
預入期間: 1年限定

ご契約の方

よりぞうマチ底  
ファスナーエコバッグ  
プレゼント!!

数量  
限定



対象  
条件

1. 個人のお客様に限ります。
2. お預入は、新たにお預入いただく資金といたします。定期積金満期後の預入条件を満たしたお預入も対象です。
3. 初回満期時の自動継続後は、継続日における店頭金利を適用します。
4. 中途解約された場合は、当JA所定の中途解約利率を適用させていただきます。
5. 定期貯金/預入期間1年限定。
6. 預入金額10万円以上1,000万円未満の新規または増額書換。(但し、満期の利息分は増額に含めません)
7. 複数同一名義は1点に限らせて頂きます。

津別町農業協同組合

金融共済課

☎77-3170

# 7月下旬・8月上旬の主な行事



7月	15日	火	企画会議 肉牛振興会交流会	8月	1日	金	経営会議
	16日	水	年金無料相談 酪農振興会親睦会		2日	土	七夕まつり
	17日	木	年金友の会パークゴルフ大会		3日	日	
	18日	金			4日	月	
	19日	土			5日	火	農業労働力支援協議会・広域てん菜 戦略推進コンソーシアム総会
	20日	日	参議院選挙		6日	水	
	21日	月	海の日		7日	木	
	22日	火	理事会		8日	金	
	23日	水			9日	土	
	24日	木			10日	日	
	25日	金			11日	月	山の日
	26日	土			12日	火	
	27日	日			13日	水	
	28日	月			14日	木	
	29日	火	高校生への企業説明会		15日	金	お盆休み～16日
	30日	水			16日	土	
	31日	木			17日	日	

**家** 7 July 2025

お茶を淹れる人、  
持ちを添える人、  
なつてほしい人。

渡辺 謙

CHIEF EDITOR

食と酒から  
始まる。  
JAグループの  
ファミリー  
マガジン

サツ  
ローカル  
エンター  
テインメント

ナチニラル  
ドライフラワー

あなたの家  
どうしますか？

特集 このままだと空き家になりますか

おすすめ

## 家の光レシピ

### キュウリの酢じょうゆ漬け

～ 酸味と塩味のバランスが抜群！ご飯が進む常備菜～

<調理> ●武蔵裕子 『家の光』2025年7月号「家の光料理カード」掲載

**材料(作りやすい分量)**

キュウリ……………5本

ショウガ……………大1かけ

A [しょうゆ・みりん・酢  
……………各1/2カップ

**作り方**

- ①キュウリは3mm厚さの小口切り、ショウガは千切りにする。
- ②ステンレスまたははろうろ製の鍋にAを入れて中火にかける。煮たったら①を入れ、ときどき混ぜながら2分ほど煮る。
- ③鍋を火からおろし、鍋底を冷水に当ててあら熱を取る。キュウリをボウルに取り出し、煮汁をふたたび中火にかける。
- ④煮立ったらキュウリを戻し入れ、混ぜながら2分煮て火からおろし、冷水に当てる。
- ⑤火を止めてそのままおき、キュウリと煮汁が完全に冷めたら保存容器に入れ、冷蔵庫で保存する。約1週間保存可能。

【MEMO】  
アルミや鉄、銅の鍋は酢の酸性で劣化する可能性があるため、ステンレスまたははろうろ製の鍋を使うとよい。

家の光 Twitter